

2024年12月22日（日）配信
配信元：能登地域移住交流協議会

[タイトル]

【公開講座】令和6年能登半島地震から1年 交流の観点から考える被災地とのつながり

[画像]



令和6年能登半島地震から1年

交流の観点から考える 被災地とのつながり

公開講座

1/16 木
18:45~20:15

専修大学神田校舎
オンライン同時開催



ゲスト

井出 明 教授

金沢大学国際基幹教育院教授。「ダークツーリズム（災害や戦争の跡など、悲劇にまつわる場所への訪問）」の概念を日本に広めた観光学者。各地を巡り、社会情報学の手法を用いた新しい観光研究に取り組んでいる。著書多数。



ファシリテーター

福富 忠和 教授

専修大学文学部ジャーナリズム学科教授。地域メディアやメディアプロデュースを研究テーマに、被災地支援としてメディアコンテンツに関わる産業・政策・社会から、地域映像の実制作まで、広範な領域にアプローチしている。支援実績多数。



10号館11階10115教室までお越しください

- ・水道橋駅 西口より徒歩7分
- ・九段下駅 出口5より徒歩1分
- ・神保町駅 出口A2より徒歩3分

オンラインでのご参加の方はこちら

[https://us02web.zoom.us/j/85335776803?](https://us02web.zoom.us/j/85335776803?pwd=ZC0RaiZwYlgjDFyVCnOzHarI2IMWdb.1)
pwd=ZC0RaiZwYlgjDFyVCnOzHarI2IMWdb.1



主催：能登地域移住交流協議会
共催：専修大学・現代ジャーナリズム研究機構

〒926-8611 石川県七尾市袖ヶ江町イ部25番地
Email: okuno@city.nanao.lg.jp
TEL.0767-53-8565

[本文]

能登地域移住交流協議会（以下、本協議会）は、能登半島地震による関係・交流人口の減少とジャーナリズムによる訴求効果を考える「公開講座」を2025年1月16日専修大学神田校舎にて実施します。

本協議会を構成する七尾市、中能登町、羽咋市が立地する中能登地域では、震災による観光資源の破壊などで人流の減少に見舞われました。昨年夏から専修大学、金沢大学との大学連携事業により、人流回復に対する研究を行っています。

震災から1年が経過した今、改めて震災を振り返り、多くの方に興味を持っていただくことで、震災の影響とジャーナリズムによる認知拡大の必要性について考えたいと思います。

一般の方のご参加もお待ちしております。この機会に是非皆様ふるってご参加ください。

【公開講座】令和6年能登半島地震から1年 交流の観点から考える被災地とのつながり

日程：2025年1月16日（木）

時間：18時45分～20時15分（開場18時30分）

場所：専修大学神田校舎10号館11階10115教室

オンライン同時開催：当日下記のURLからご参加ください

<https://us02web.zoom.us/j/85335776803?pwd=ZC0RaiZwYlgjDFyVCnOzHarI2IMWdb.1>

ゲスト：金沢大学国際基幹教育院 井出 明 教授

ファシリテーター：専修大学文学部ジャーナリズム学科 福富 忠和 教授

参加費：無料

主催：能登地域移住交流協議会

共催：専修大学・現代ジャーナリズム研究機構

井出 明 教授

金沢大学国際基幹教育院教授。「ダークツーリズム（災害や戦争の跡など、悲劇にまつわる場所への訪問）」の概念を日本に広めた観光学者。各地を巡り、社会情報学の手法を用いた新しい観光研究に取り組んでいる。著書多数。

福富 忠和 教授

専修大学文学部ジャーナリズム学科教授。地域メディアやメディアプロデュースを研究テーマに、被災地支援としてメディアコンテンツに関わる産業・政策・社会から、地域映像の実制作まで、広範な領域にアプローチしている。支援実績多数。

この件のお問い合わせ先

七尾市産業部産業振興課 奥野 真弓

〒926-8611 石川県七尾市袖ヶ江町イ部25番地

Email：okuno@city.nanao.lg.jp

Tel：0767-53-8565